

令和2年4月28日

学生及び保護者 各位

教務主事室

遠隔授業の実施に向けて:通信環境の整備について

本校では、「新型コロナウイルス感染症への対応について(第7報)」の通り、新年度の授業を5月7日(木)から遠隔授業形式で開始することとなりました。学生の皆さんも、初めてのことで戸惑いや不安など、多くの心配事があると思います。また、授業がどのように行われるのか、不安や疑問もあると思います。遠隔授業の実施に関しては、5月7日(木)、8日(金)に予定しているガイダンス(Gメール等で連絡)で詳細を案内し、5月11日(月)より遠隔授業を開始します。

遠隔授業を実施する場合、通信環境は重要になります。すでにご存じのことかと思いますが、各電気通信事業者は、教育の重要性に鑑み、学生の遠隔授業等の学習にかかる通信環境の提供のため、通信データ容量追加の無償化の支援措置を行っています。学生の皆さんは、保護者の方と相談の上、契約をしている事業者の対応状況を確認し、通信データ容量追加のサービスを活用してください。

ただし、そうした「サービス」は「学修」目的での利用を前提としたものです。また、学校が強制するものでもありません。慎重に検討してください。

また、学生の皆さんの所有している通信機器環境等は様々あると承知しています。遠隔授業に伴う各学生の環境については、配慮しながら遠隔授業を行います。ただし、通信機器が全くない学生については、別途対応を検討しますので、担任に相談してください。

色々な心配があるとは思いますが、学生の皆さんには、まずは、「今できること」を「精一杯やってみよう」という気持ちで、遠隔授業の実施に向けて臨んでもらいたいと思っています。

保護者の皆様も、遠隔授業の実施ということで新たな不安を抱かれることと思います。学校としては、学生の学びの機会を保障しつつ、個々の状況に差が生じても、そのことが原因で学生に不利益が生じることのないよう、最大限、努めてまいりますので、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。